

# 令和7年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立精神障害者支援センター						
指定管理者	港福・大星グループ（社会福祉法人港福会・大星ビル管理株式会社）						
指定期間	令和 3 年 6 月 1 日 ~ 令和 13 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	－
施設所管課	保健福祉支援部障害者福祉課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	15	15		10	2	8		25
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		3	1	3	1	3		

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
地域活動支援センター登録者数	415	437	471	238	250	
就労継続支援契約者数	17	28	29.0	35.0	36.0	
短期入所利用泊数	9	128	137	168	251	定員：2名 契約者数：37（令和7年度）
相談件数（来所及び電話）	15,551	20,315	20,882	22,589	22,205	

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
経費実績	収入	163,261,840	225,842,893	239,603,746	260,686,005	270,736,378	
	指定管理料（清算後）	153,206,186	197,442,588	208,105,424	216,726,326	222,874,897	
	利用料金収入	10,047,154	28,277,635	31,155,891	43,676,659	47,641,811	
	その他収入	8,500	122,670	342,431	283,020	219,670	障害福祉サービス報酬等
	支出	158,355,059	204,233,822	215,793,689	225,806,663	244,901,922	
	職員人件費	104,289,136	134,276,727	142,853,616	149,423,815	167,279,411	
	光熱水費	2,561,530	4,556,721	3,852,928	4,249,425	4,373,496	
	修繕費	270,600	1,087,680	689,920	2,133,120	2,102,650	
	事業運営費	17,384,000	20,679,000	24,107,105	24,579,937	25,291,353	
	施設管理経費	18,085,643	24,802,138	25,064,820	25,791,480	25,813,920	
	その他経費	15,764,150	18,831,556	19,225,300	19,628,886	20,041,092	
	差引収支額	4,906,781	21,609,071	23,810,057	34,879,342	25,834,456	
年度協定書で定める指定管理料	194,966,460	221,537,392	228,370,152	228,672,486	223,388,692		

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5 15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×2 6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点				82 / 100	

### 【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	本年度は、各事業において利用者数の増加やニーズの多様化が進む中で、安定した事業運営を維持しつつ、組織運営の標準化と支援の質の向上を図った一年となった。利用者支援においては、新規利用者の受入れから定着、社会参加に至る一連の過程を連続的に捉えた支援を行い、各事業においてその成果が具体的な形として現れ始めている。また、事業を横断した利用者同士の関係性の深化も見られ、精神障害者支援センターの機能が「支援の場」から「活動の場」へと役割を上げつつある。また、これまで欠員状態だった職員体制の充足が進み、業務も大きく前進した。
区（施設所管課）による評価	地域活動支援センターにおける各種講座プログラムの実施や、就労継続支援事業における契約者増加とともに活動の幅が広がり、精神障害者が地域で自立した生活を送るための支援をしました。また、地域連携においては、行政、医療機関、地域団体、企業等との関係がより一層深化し、講座やイベント、実習受入れ等を通じて、精神障害者支援センターが地域の中で果たす役割は拡大しました。施設管理については、突発的な不具合が生じた際、共同企業体のビル管理会社と連携し、応急措置や区への報告など、速やかに対応しています。一方、利用者数の増加に伴うスペースの制約や職員負担の増加、多様な利用者間における価値観の相違への対応など、新たな課題も顕在化しています。これらの課題に対しては、指定管理者と連携・協力して取り組むとともに、指定管理者には、事業の選択と集中、業務の効率化、役割分担の明確化を進め、持続可能な運営体制の構築を図ることに期待します。

## 6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）